

平成25年第2四半期業績説明資料

Corporate Performance Report

第50期第2四半期	(平成25年4月～平成25年9月)の業績の概況	・・・	1	～	5
第50期通期	(平成25年4月～平成26年3月)の業績の概況	・・・	6	～	10

平成25年11月

株式会社ナガワ



第50期第2四半期（連結）の業績概況

1. 建設市場全般

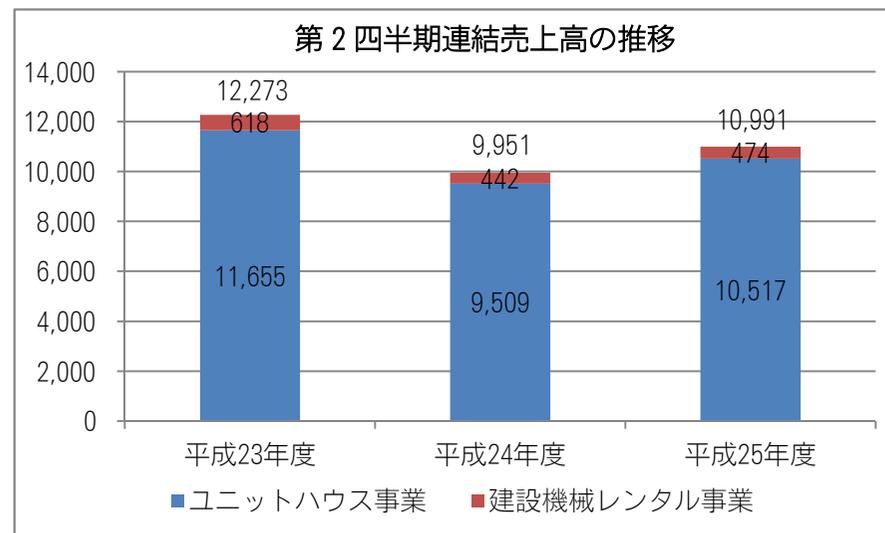
建設市場は、民間設備投資の持ち直しや、復興予算・補正予算の執行により、緩やかに回復している。

住宅着工数→8月までに12ヶ月連続で前年同月比を上回って推移
 民間建築（非住居用）→8月まで5ヶ月連続で前年同月比を上回って推移
 公共工事（大手50社調査）→8月まで5ヶ月連続で前年同月比を上回って推移

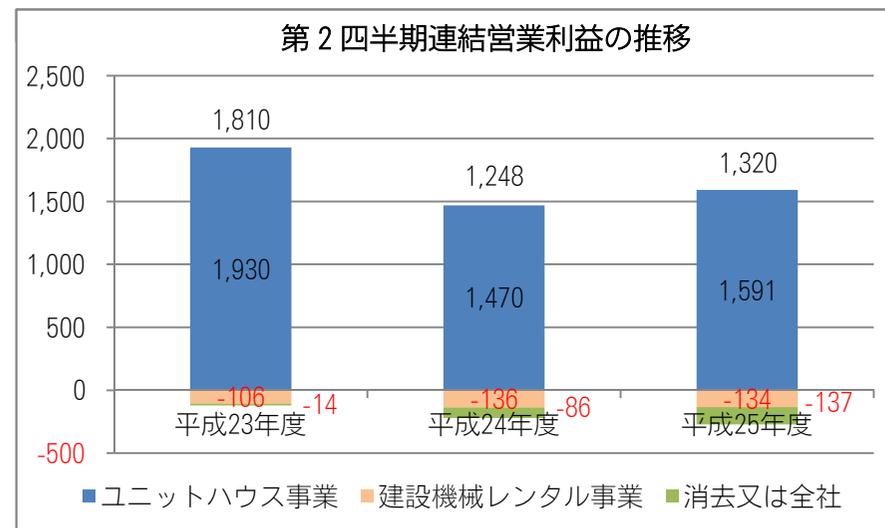
2. ユニットハウス市場および建設機械レンタル事業

ユニットハウス市場は、建設市場の回復を受けて販売・レンタルともに好調である。

北海道の建設機械レンタル市場は、補正予算の執行やリゾート開発の再開などにより、回復の兆しが出てきている。



単位：百万円



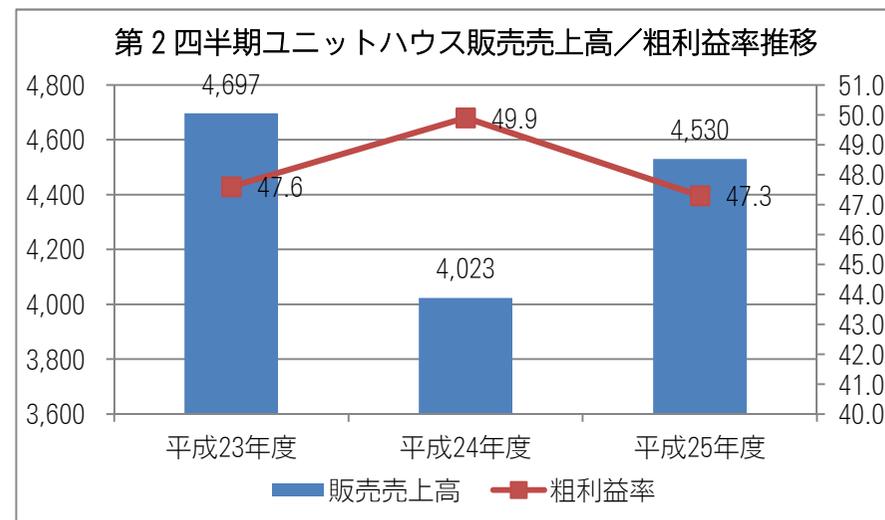
単位：百万円

第50期第2四半期（連結）の業績概況

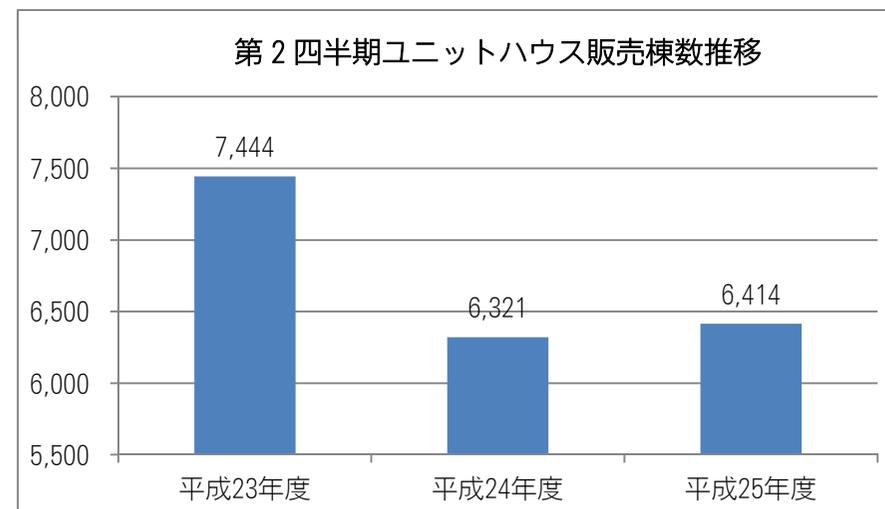
3. ユニットハウス事業

① 販売

新棟販売は、モジュール建築物が牽引
一方で利益率の高い中古販売が、レンタル好調のため販売用中古
ハウス確保が難しくなり前年を下回った。



単位：百万円／%



単位：百万円

第50期第2四半期（連結）の業績概況

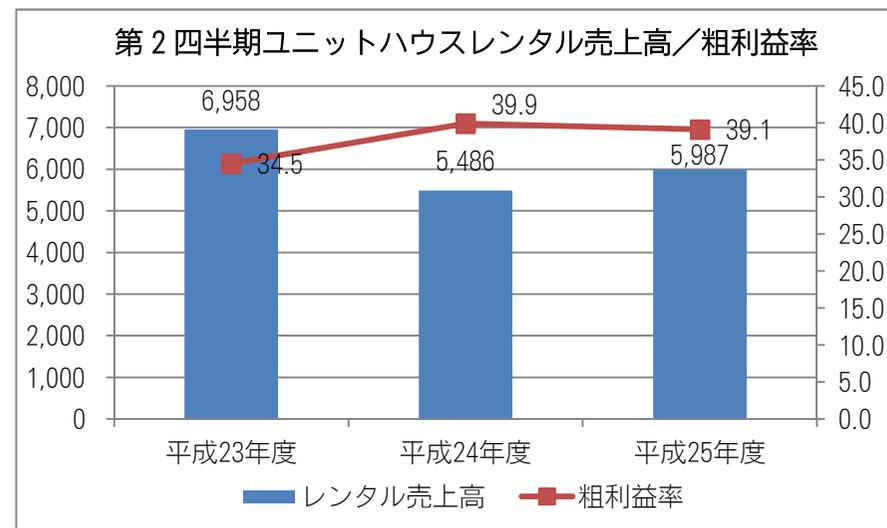
3. ユニットハウス事業

② レンタル

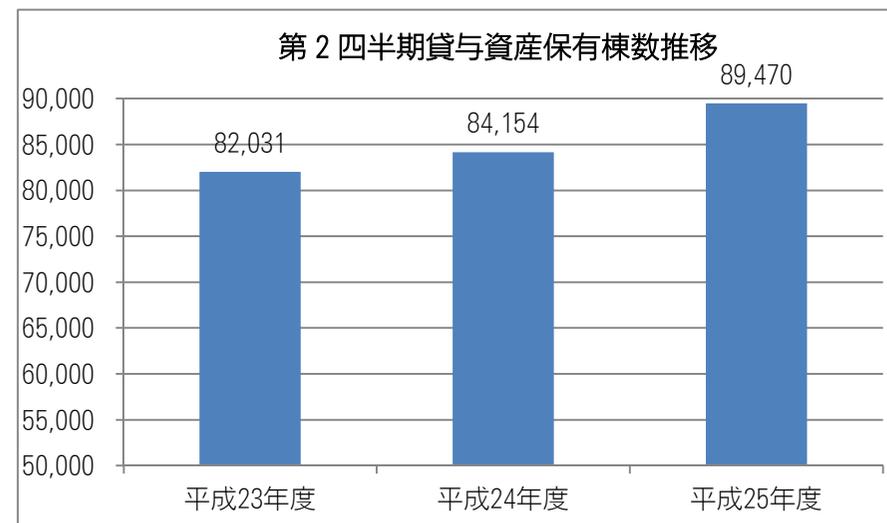
建設投資は、民間設備投資が緩やかに回復するなか、復興予算・補正予算の執行効果も加わり、概ね順調に推移した。

一方で、ユニットハウス業界は、上位業者にしか増産供給能力がないため、建設投資の伸び率以上の稼働棟数の伸び率となった。

単価についても、緩やかではあるが回復基調を継続した。



単位：百万円／%



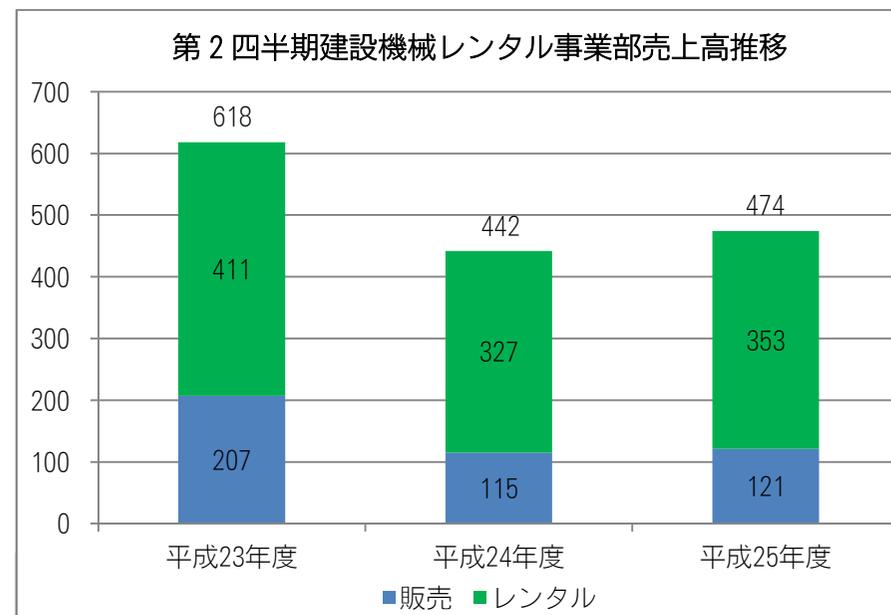
単位：棟

第50期第2四半期（連結）の業績概況

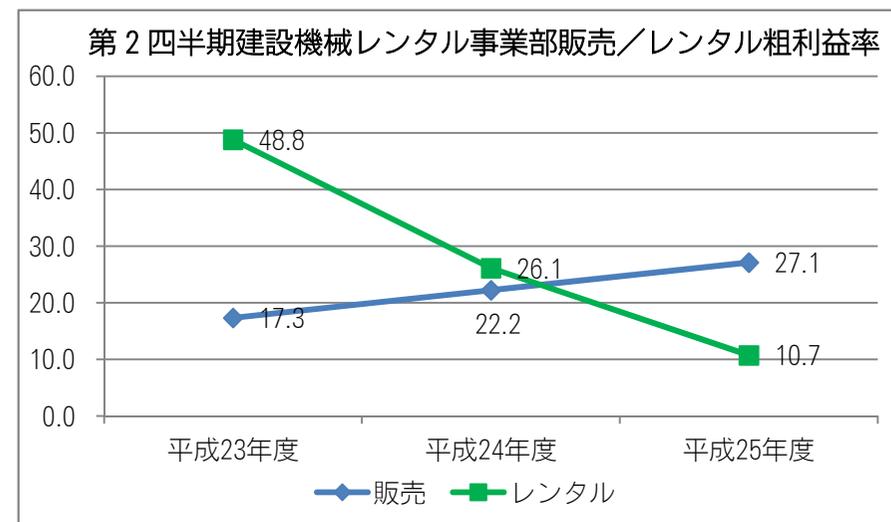
5. 建設機械レンタル事業

大半を公共工事で占める北海道南部の建設市場は、補正予算の執行が本格化したことにより、レンタル稼動が順調に推移した。

ただし、一昨年から進めている貸与機械の更新投資平準化のための設備投資負担が重く、赤字額が膨らんだ。



単位：百万円



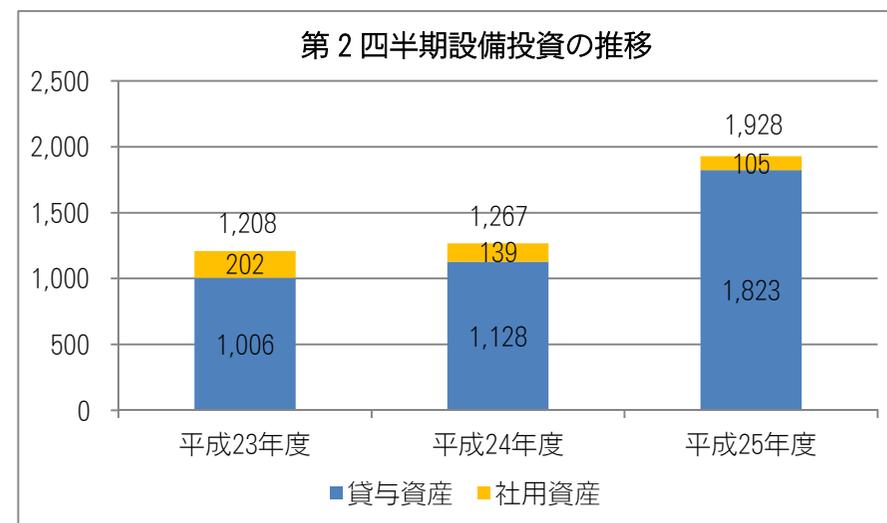
単位：%

第50期第2四半期（連結）の業績概況

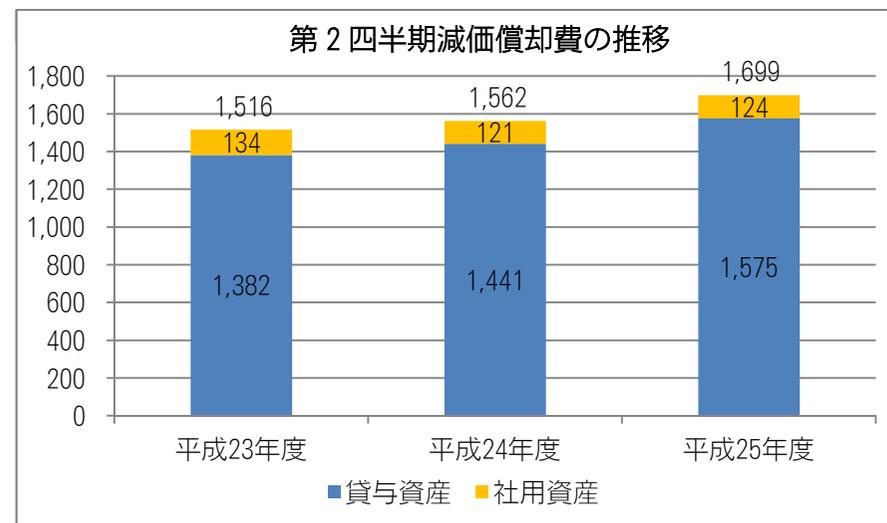
5. 設備投資

貸与ハウスは、好調なレンタル稼動に対応し昨年以上に投資拡大を行った。

貸与機械は、更新投資平準化のため、昨年度に続き上期に一部前倒し購入を行った。



単位：百万円



単位：百万円

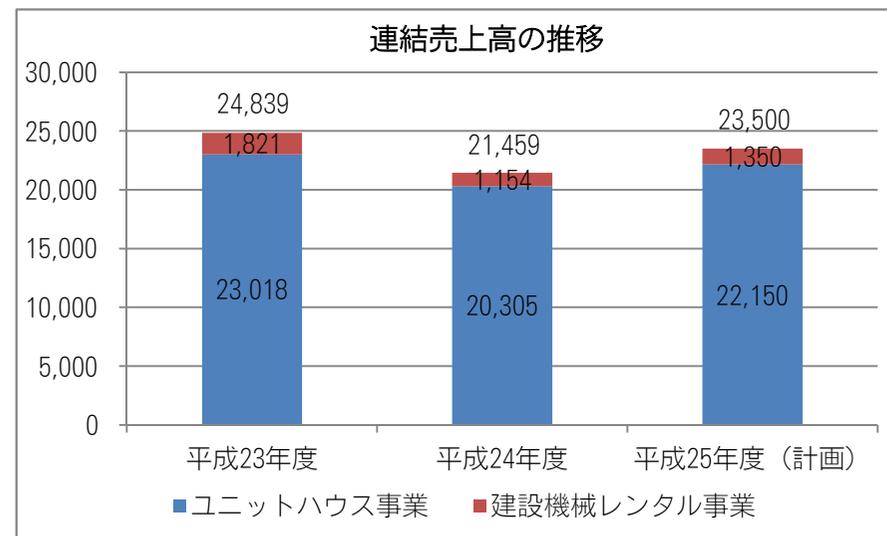
■第50期通期（連結）の見通し

1. 建設市場全般～前年度に引き続き好調

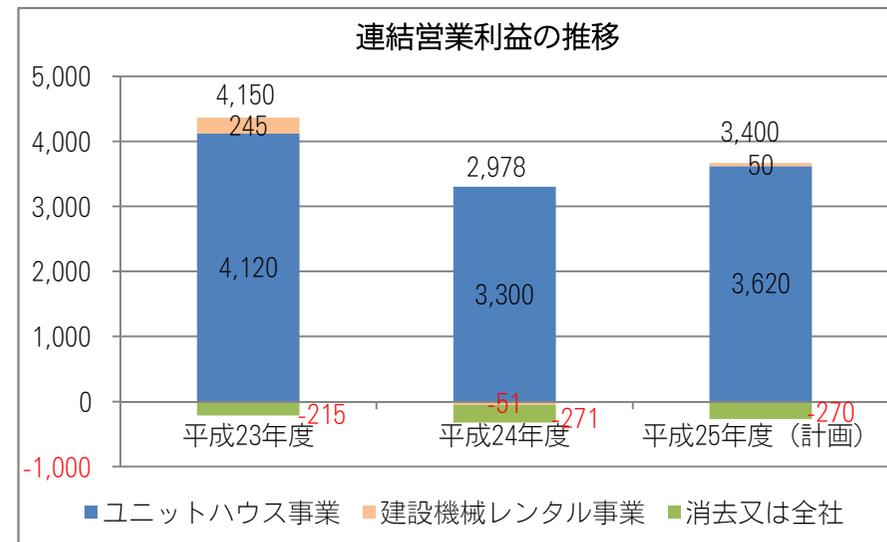
- 住宅投資は復興需要が下支えするとともに、消費税増税前の駆け込み需要が見込まれる
- 民間設備投資は、金融緩和／円安定着の企業業績好転による設備投資の活性化が期待される。
- 公共投資は補正予算の執行が継続する。

2. 当社の主な取り組み

- (1) プレハブ（モジュール建築）・システム建築の拡大
- (2) 復興需要の取り込み
- (3) レンタルシェア拡大
- (4) 海外展開～ブラジル・インドネシア・タイに次ぐ進出国の選定（10月メキシコ駐在員派遣）
- (5) 業務効率化推進～ICタグ管理拡大（備品）



単位：百万円



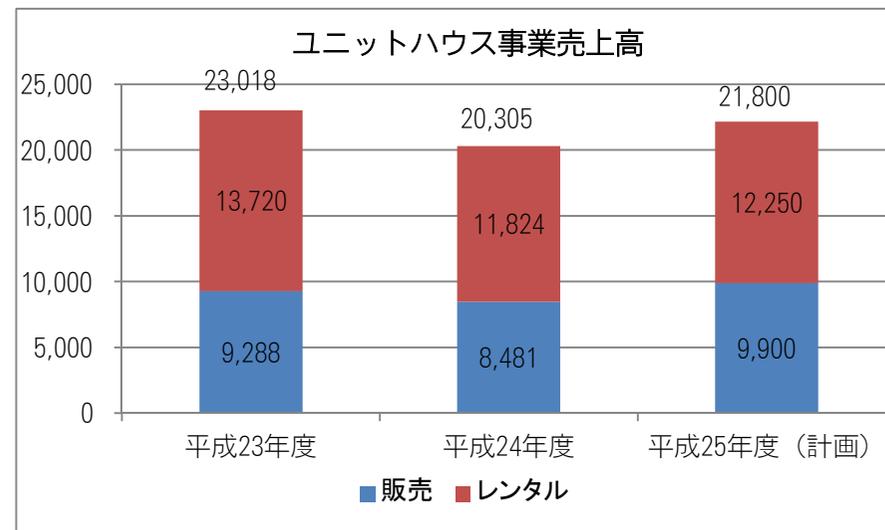
単位：百万円

第50期通期（連結）の見通し

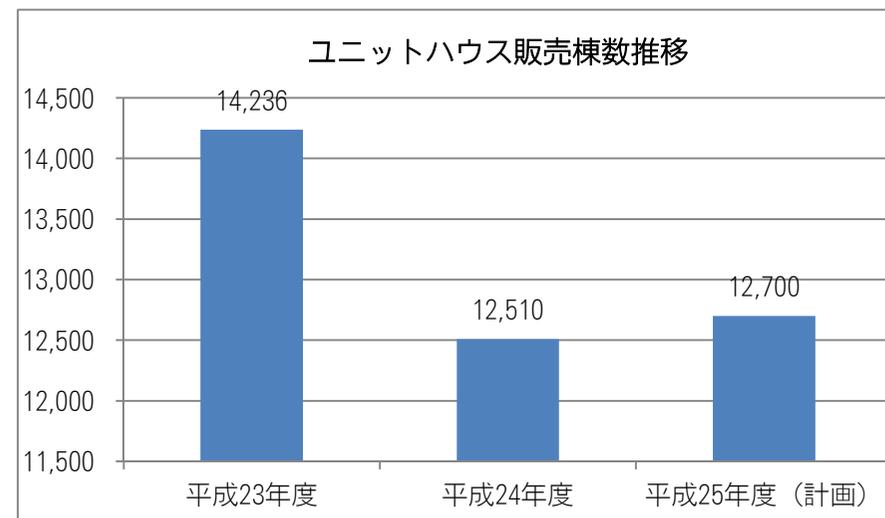
3. ユニットハウス事業

① 販売

- (1) 大型建築物の受注推進
[プレハブ建築（モジュール）／システム建築]
- (2) 被災地復興支援
- (3) セールスレディによる展示場運営活性化



単位：百万円／%



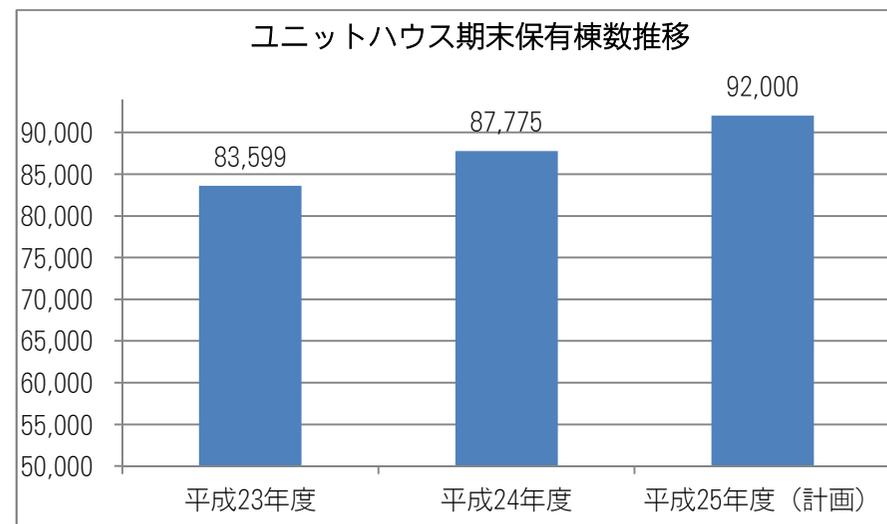
単位：百万円

第50期通期（連結）の見通し

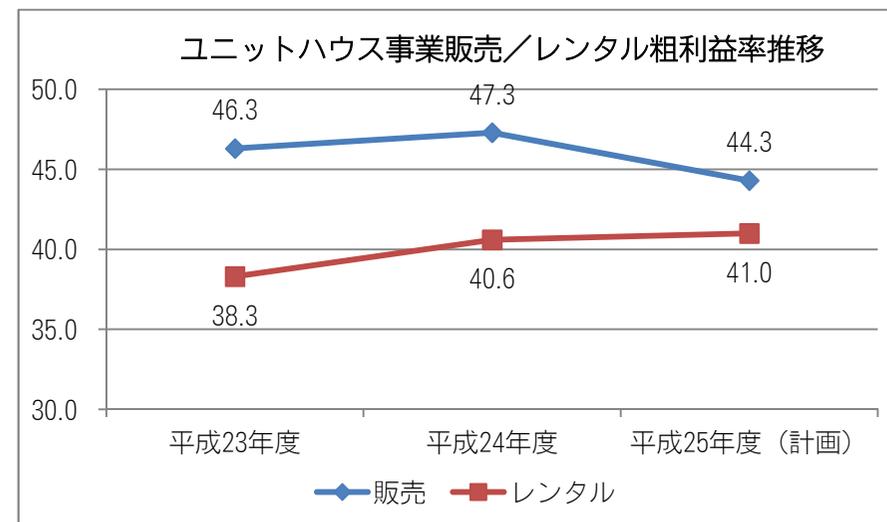
3. ユニットハウス事業

② レンタル

- (1) ユニットハウス増産によるレンタル供給拡大と、備品／付帯工事サービス強化による一括受注でレンタルシェア拡大と値戻しを継続
- (2) 復興地支援
- (3) 物流網の最適化による業務効率向上



単位：棟



単位：%

第50期通期（連結）の見通し

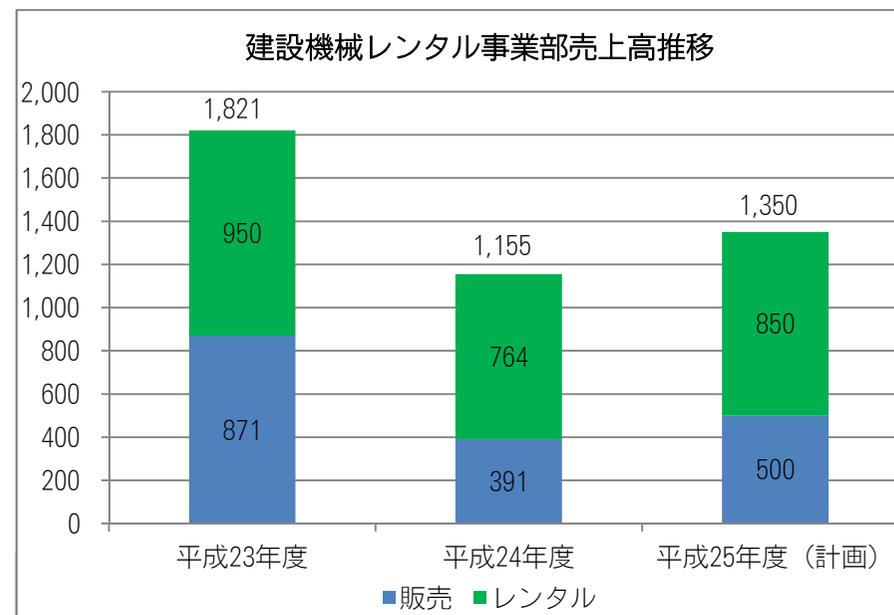
5. 建設機械レンタル事業

(1) 業界動向

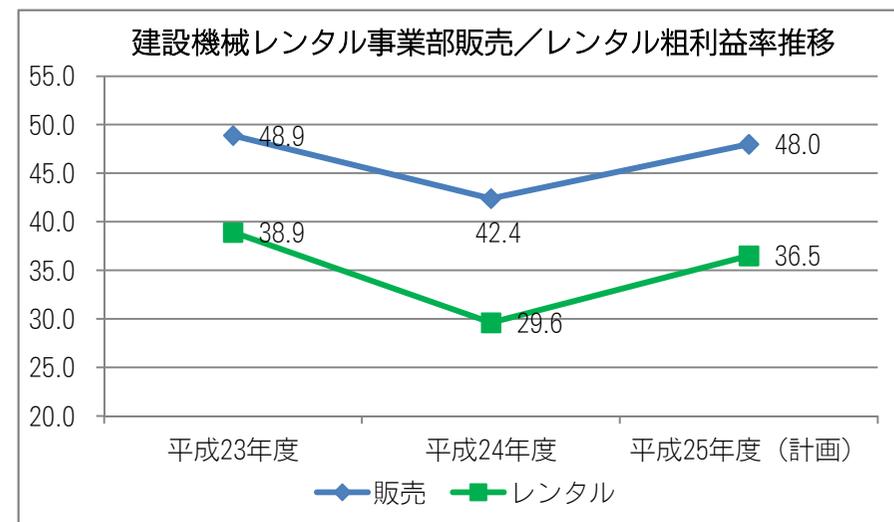
民間は低迷するが、公共工事が補正予算の執行で若干回復する見込み

(2) 当社の取り組み

- ・ 機種別採算／稼働管理の徹底
- ・ 機械整備事業拡大



単位：百万円

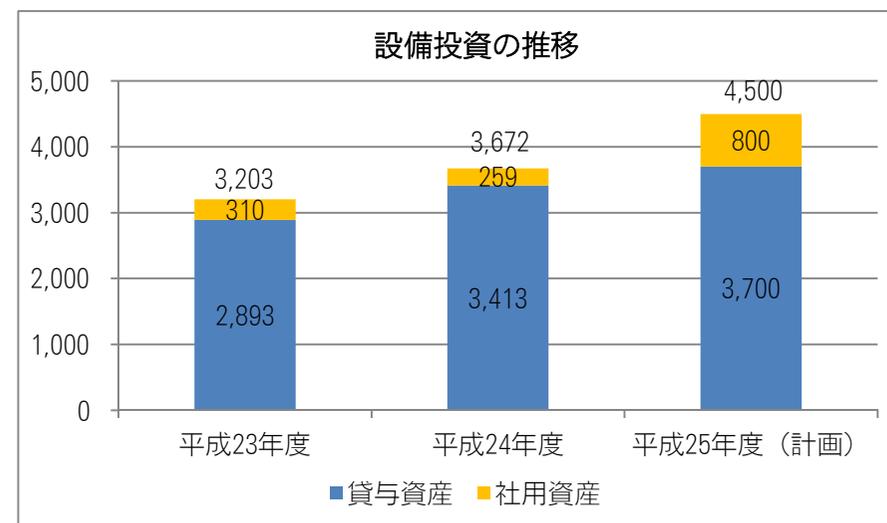


単位：%

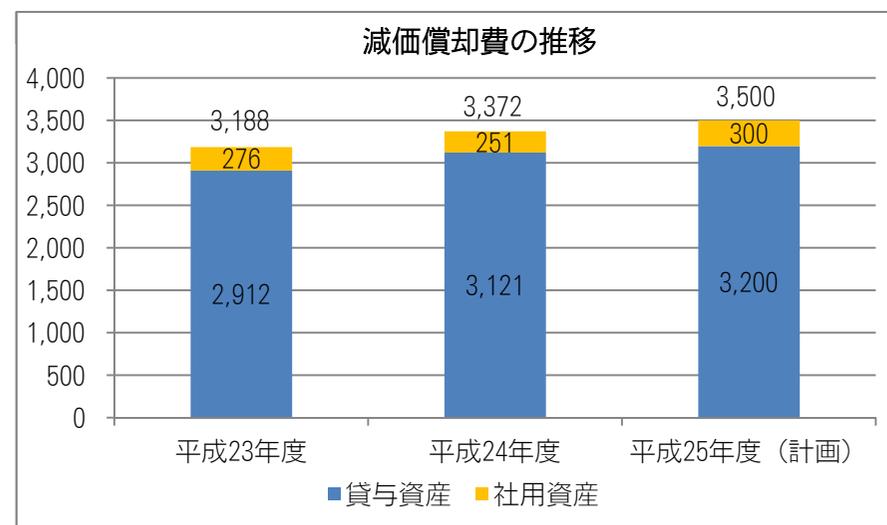
第50期通期（連結）の見通し

5. 設備投資

- (1) 貸与ハウス
シェア拡大による新規投資増加
- (2) 貸与機械
大型投資一巡
- (2) 社用資産
 - ・ ロボット導入（東員／仙台各工場）
 - ・ 仙台／京都各工場の建屋更新投資



単位：百万円



単位：百万円